

革新的医薬品・医療機器創出のための官民対話

『創薬立国 日本』の実現に向けて

2013年5月15日

日本製薬団体連合会 会長 内藤 晴夫

日本製薬工業協会 会長 手代木 功

米国研究製薬工業協会

在日執行委員会 委員長 アルフォンゾ・G・ズルエッタ

欧州製薬団体連合会 会長 フィリップ・フォシェ

世界とつながる日本の医療

わが国医療体系の新興国・アジア等への導出
国民皆保険制度、介護保険制度、
薬価制度、健康被害救済制度、特許制度等

薬価基準制度の維持強化

最大の産業政策が薬価基準制度

有効性、安全性、品質による承認と保険償還の維持

新薬創出・適応外薬解消等促進加算の完全・恒久実施

税制の充実

研究開発減税の恒久化

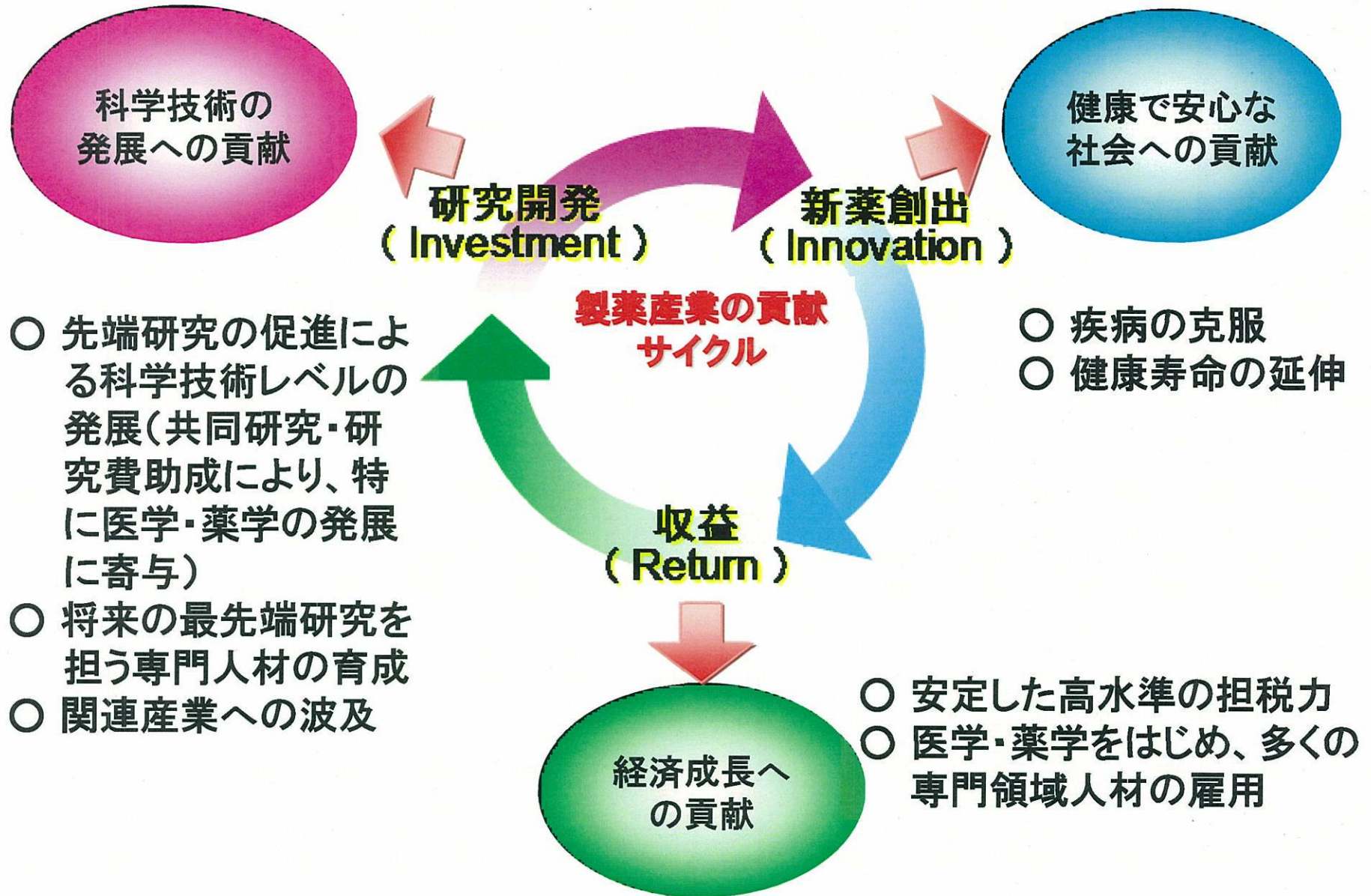
イノベーション促進税制の導入

医薬品医療機器総合機構の強化・国際化

英語申請の受け入れ

新興国・アジア等との連携強化(人材の派遣や受け入れ等)

製薬産業の貢献サイクル



日本の成長を牽引する製薬産業に向けて強化すべき事項

1. 健康・医療政策に関する司令塔機能の充実・強化、
ならびに健康・医療予算の拡充・重点化

2. 『新薬創出・適応外薬解消等促進加算』の
完全・恒久実施

3. 研究開発促進、国際競争力強化のための
税制改正の実現

4. アジア地域における革新的医薬品開発のための
アジア諸国連携の強化・推進

1. 健康・医療政策に関する司令塔機能の充実・強化、
ならびに健康・医療予算の拡充・重点化

《革新的新薬のさらなる創出につなげる体制の整備》

日本版NIHの創設

創薬支援ネットワーク
による実用化支援の強化

ARO機能を併せ持つ
臨床研究中核病院の整備

- 国策としての精力的な取り組みを歓迎し、速やかな成果の創出に期待
- 革新的な医薬品の創出に際して真に有益なものとなるよう、「**実効性の確保**」、「**健康・医療予算のさらなる拡充と重点化**」が重要
- 製薬企業は、創薬支援の仕組みを活用し、**革新的新薬創出をさらに加速**